

令和 8 年度 各学校の校内研究・特色ある教育活動

学校名	1	研究テーマ・研究期間	教科・領域	ねらいと主な活動	備 考
常総市立 水海道小学 校	校内 研究	「国語の見方・考え方を生かし思考力、表現力を高める国語科指導の在り方」（令和8年度）	国語科	「読むこと」の学習活動において、語彙の意味や記述を根拠とした場面・心情等の理解を深める活動を通して、国語の見方・考え方を生かした思考力、表現力を高める。	令和9年度市計画訪問時に授業公開
	2	事 業 名	対象学年等	ねらいと主な活動	備 考
	特色ある教育活動	「歴史と伝統 そして未来をつくる」	主に4学年	校内の「歴史の部屋」の見学や、県立歴史博物館を訪問しての本校旧校舎や本校寄贈のスタインウェイピアノとの対面式（ピアノ伴奏での校歌合唱）を通して、本校の歴史や伝統を知り、愛校心を育む。	
		国際学級での外国人児童生徒支援	全学年	国際学級を5クラス設置し、外国人児童の言語力や学力に応じて、取り出しの少人数指導を行い、学校生活や学習へ順応できるよう配慮した指導を行っている。	地域の外国人支援団体（JUNTOS、コモンズ）との連携
		音楽活動の充実（鼓笛パレード・金管バンド部）	3～6学年	音楽に親しみ、仲間と地域との絆を深めるため、 （1）6年生児童全員と金管バンドで鼓笛隊を編制し、毎年6年生から5年生に引き継ぎの練習会を実施し、秋には、市内でパレードを行う。 （2）3～6年生の有志児童による金管バンドを組織し、地域の行事やコンクールに積極的に参加し、演奏を披露する。	保護者による活動支援、安全の確保

学校名	1	研究テーマ・研究期間	教科・領域	ねらいと主な活動	備 考
常総市立 大生小学校	校内 研究	基礎・基本の定着を図るための授業改善～すべての子どもが楽しく「わかる・できる」授業づくりを目指して～	国語科	すべての子どもたちにとってわかりやすい授業を展開していくことをねらいとして、UDの視点を取り入れた授業を実践していく。授業において、ねらいや活動を絞る「焦点化」、言葉だけでなく見える化する「視覚化」、話し合いを組織化してシェアする「共有化」の3つの視点で授業を細かくデザインし分析、考察を行うことで、昨年度の研究をさらに深めていく。	
	2	事 業 名	対象学年等	ねらいと主な活動	備 考
	特色ある教育活動	稲の栽培	全学年	稲づくりを通して、食に関する理解を深め、食の大切さや自然との共生について学ぶことをねらいとしている。地域や保護者と交流しながら、稲の成長過程の観察や田植え、稲刈り等体験することで、収穫の喜びや食文化への関心、地域の方に対する感謝の気持ちを高めていく。	J A より苗の寄贈 P T A や地域ボランティアと連携
立腰タイムの実施		全学年	朝の放送時に音楽を流し、1分間黙想をしながら姿勢の安定を図る。学習姿勢や心の安定にもつながり、落ち着いた態度で1日のスタートが始められるようにする。		

学校名	1	研究テーマ・研究期間	教科・領域	ねらいと主な活動	備 考
常総市立 五箇小学校	校内 研究	課題解決に向けて、自ら問いを見出し、探究し続ける児童の育成～各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせ、横断的な学びをつなぐ学習過程の工夫を通して～	全教科	昨年度の市独自研究発表校として蓄積した研究の成果と課題を踏まえ、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、児童が自ら問いを見出し、探究し続ける力の育成を目指す。また、単元を通して問いが連続する学習過程の工夫や、思考を深める対話の充実、ICTの効果的な活用により、主体的・対話的で深い学びの実現を図る。これらのねらいを踏まえ、校内授業研究や実践の共有を通して、教師の指導力向上を図り、研究の成果を継続的に検証・改善していく。	
	2	事 業 名	対象学年等	ねらいと主な活動	備 考
	特色ある教育活動	五箇の心つなぐ なかよしプロジェクト	全学年	地域の人・ものとの関わりを通して、地域への誇りや愛着を育むとともに、地域の課題を自分事として捉え、主体的に関わろうとする態度を養う。また、学校を核とした交流を通して、人とのつながりを広げ、地域の担い手としての意識を高める。そのために、地域交流イベント（11月実施予定）を核として、児童と地域が協働する体験活動を展開する。	・運動会における地域参加型種目の設定 ・地域交流の場として学校を会場としたイベントの開催
統合を見据えた大生小学校との交流		全学年	統合に向けた事前接続教育として、円滑な人間関係の形成を図るとともに、互いの学校の文化や学びを理解し合い、新たな集団の一員として主体的に関わろうとする態度を育成する。6月の交流会や合同水泳学習、10月の合同宿泊学習等の対面交流と、オンラインによる学習交流を組み合わせ、継続的・段階的な関係づくりを推進する。	・6月交流会、合同水泳学習 ・10月5年合同宿泊学習 ・年間を通してオンラインによる学習交流（例：総合的な学習の時間の発表会）	

学校名	1	研究テーマ・研究期間	教科・領域	ねらいと主な活動	備 考
常総市立 三妻小学校	校内研究	児童の「なぜ?」「分かった!」「もっと知りたい!」をつなげ、自ら学ぶ力を育む学習指導の在り方 ～各教科の見方・考え方を働かせた探究的な学びの充実を通して～ (R7～R9年度)	全教科	各教科の学習において、見方・考え方を働かせた探究的な学びの充実を図ることを通して、児童の「なぜ?」「分かった!」「もっと知りたい!」をつなげ、自ら学ぶ力を育む学習指導の在り方を究明する。 各種テストやアンケート調査により把握した年度毎の具体的な課題の解決にもつながるよう、学力向上プランに基づいた手立てを講じていく。また、市教育委員会指導課の要請指導や計画訪問等での助言指導を生かしていく。	○ 委嘱・委託元 ・常総市教育委員会 ○ 令和9年度計画訪問にて公開予定
	2	事業名	対象学年等	ねらいと主な活動	備 考
	特色ある教育活動	異学年による縦割り班活動の充実 (チャレンジ班活動) 本校スローガン 「ナ(なかまと) イ(いいこを) ス(すすんでする) な みつま」 ～Let's challenge!～の実践による人権意識の高揚	全学年 全学年	・全校を18グループに分け、6年生をリーダーとして、毎日の清掃活動やボランティア活動、休み時間の遊びによる人間関係の構築に取り組む。 ・「いじめとさよなら集会(6月)」、「なかよし集会(11月)」の人権集会を行う。 ・各学級で、いじめ防止のためのスローガンをつくり、5月の集会で発表する。そして、11月の集会にて 学級や自分の様子を振り返る。 ・「友だちのがんばっていたところ」や「よいところ」、「ありがとうの気持ち」をカードに書き、各学級の「みんな なかよしありがとうの木」に掲示する。	・誰一人取り残さない活動の計画と実施 ・活動後の振り返りの充実

学校名	1	研究テーマ・研究期間	教科・領域	ねらいと主な活動	備 考
常総市立 菅原小学校	校内研究	「できた!」を感じるユニバーサルデザインな 授業づくり ～ICT活用を通して ～	全教科	自分の考えをもち、分かりやすく伝え合う授業の工夫で、基礎・基本の確実な定着と思考・判断・表現する力、探究的な学びの推進、育成を図る。 ① 基礎基本の確実な定着を図る指導の工夫 (ひらめきアイテム、月例テスト、ノート指導) ② 表現し、伝え合う力を高める指導の充実 (ICTの効果的な活用、ペア・グループ等による言語活動の充実、アウトプットの工夫) ③ 身に付けた力を振り返る学習課程の工夫 (見通しの重視、振り返りの時間の充実)	
	2	事業名	対象学年等	ねらいと主な活動	備 考
	特色ある教育活動	縦割り班による異学年交流 保護者通学班	全学年 全学年 全保護者	縦割り班による多様な異学年交流活動を行うことにより、豊かな人間関係を築き、協力し合う心を育てる活動を実践する。 ・ロング昼休みにおける集団遊び ・縦割り清掃班による清掃(月・水) 学校統合によって通学範囲が広くなり、一部の児童はスクールバスでの通学となった。保護者に自治的な保護者通学班を組織してもらい、児童の安全確保を図る。	

学校名	1	研究テーマ・研究期間	教科・領域	ねらいと主な活動	備 考
常総市立 豊岡小学校	校内研究	主体的・対話的で深い学びを育む授業改善 ～話し合いの工夫を通して～	全教科・領域	全職員で、主体的・対話的で深い学びを育む授業改善に全教科・領域を通して取り組む。 通常学級だけではなく、特別支援学級や日本語指導学級も含め、学校全体として、児童の「話し合い」を工夫した授業改善を図る。	
	2	事業名	対象学年等	ねらいと主な活動	備 考
	特色ある教育活動	食育 縦割り班による異学年交流	全学年 全学年	外部講師による出前授業を各学年ごとに年間指導計画に位置付けて実施する。また、給食センターや食材関連施設や工場見学等の校外学習を実施し、食育指導の充実を図っている。 6年生をリーダーとした縦割りグループをつくり、ロング昼休みの時間に「縦割り遊び」を実施する。児童同士のよりよい人間関係づくりを推進し、児童の絆づくりに取り組んでいる。	

学校名	1	研究テーマ・研究期間	教科・領域	ねらいと主な活動	備 考
常総市立 絹西小学校	校内研究	主体的に学び、考えを深めていく児童の育成～協働的・対話的に学び、ともに考える国語科の授業を通して～(R6年度～R8年度)	国語科	児童が自分の考えをもち、協働的・対話的に学びに向かう学習指導の仕方を研究し、それらを活かして、主体的に学び、考えを深めていく授業を展開することができることをねらいとしている。 考えを広げたり、深めたりする場面での言語活動やタブレットを活用した授業実践が主な活動である。	○ 委嘱・委託元 ・常総市教育委員会 ・常総市教育研究会 ○ 研究発表会等の予定 ・令和8年11月20日(金)
	2	事業名	対象学年等	ねらいと主な活動	備 考
	特色ある教育活動	引き渡し訓練	全学年 全保護者	災害や天候急変、不審者発生時等に児童を保護者に安全に確実に引き渡すため、避難経路、防災意識の向上、地域との連携を図る。	・地域団体と連携した安全面・健康面の配慮
		全校読書活動	全学年	読書を通して語彙力や表現力を育み、生きる力の向上を図る。県で実施する4～6年対象の「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」の他に、1～3年生対象で「校内読書賞」を位置付け、学校全体で読書活動の活性化を図っている。	・市立図書館、読み聞かせ(保護者)との連携 ・並行読書の推進

学校名	1	研究テーマ・研究期間	教科・領域	ねらいと主な活動	備 考
常総市立 菅生小学校	校内研究	他者と協働し、互いのよさを生かしながら、よりよく課題を解決しようとする児童の育成～「絆づくり」プロジェクトと地域の教育資源を積極的に活用した探究的な学びを通して～	生活科・総合的な学習の時間	「絆づくり」(児童同士・児童と教師・地域と学校等)を基盤とし、地域資源を積極的に活用した探究的な学びを通して、他者と協働し、互いのよさを生かしながら、よりよく課題を解決しようとする児童を育成する。 ・人的資源の活用(保育所、福祉施設、地域の各種団体との連携) ・物的資源の活用(自然博物館、野外研修施設、歴史的建造物等) ・自然環境の活用(菅生沼、里山、野鳥等)	
	2	事業名	対象学年等	ねらいと主な活動	備 考
	特色ある教育活動	「地域発見」プロジェクト	3～6学年	総合的な学習の時間を中心に、菅生沼に生息している絶滅危惧ⅠⅡBに分類される国内でも希少な植物のひとつタチスミレを観察する。そこから、各自テーマを決め、3年は「地域の自然」、4年は「地域の自慢」、5年は「地域のSDGsの取組」、6年は「地域の歴史と未来」について学びを深める。 地域の団体である菅生沼を考える会や常総みどりの会、茨城県自然博物館の方などの協力を得、地域の人々と交流しながら活動を進めている。	
		「絆づくり」プロジェクト	全学年	主体的に取り組む協働的な活動を通して、児童自らが「絆」を感じ取り、自己肯定感や自己有用感を育むことを目指す。 ・学級力向上プロジェクトの継続した取組(学級での話し合い、学級でのキャンペーン活動等) ・縦割り班活動の充実(なかよしタイム、運動会ダンスの練習、清掃活動、縦割り班ドッジボール大会等) ・おみそあじ運動(あいさつ運動等による規範意識の醸成) ・いじめゼロ集会、なかよし集会(人権集会)の充実	

学校名	1	研究テーマ・研究期間	教科・領域	ねらいと主な活動	備 考
常総市立 岡田小学校	校内研究	分かる喜びを実感できる算数科指導の在り方～基礎基本の定着を目指したICT活用と個別最適な学習の工夫～	算数科	児童一人一人の基礎的・基本的な算数の力を定着させるために、周りのとの考えの共有や生成AIドリル等の活用による、協働的な学びと個別最適な学習を行うことで、「分かる喜び」を実感できる授業の充実を図る。	
	2	事業名	対象学年等	ねらいと主な活動	備 考
	特色ある教育活動	岡田小絆づくりプロジェクト	全学年	児童が人権学習や集会での協働的な取り組みに主体的に関わることで、互いの個性や国籍・言語・文化の多様性を受け入れ合い、相手とのつながりを感じ取りながら関係を深めていこうとする姿勢を育む。 ・人権集会 ・人権メッセージ	

学校名	1	研究テーマ・研究期間	教科・領域	ねらいと主な活動	備 考
常総市立 玉小学校	校内研究	自ら学びを拓く子の育成 ～振り返りを通した自己調整力の向上をめざして～	全教科	ねらい：学習の終末に自分の変容や課題を自覚する「振り返り」を充実させ、次の学びを自らコントロールする自己調整力を全教科で育む。 主な活動： ①各教科の特性に応じた振り返り観点の共通化 ②ICT端末やワークシートを活用した思考の可視化 ③児童の記述変容を分析する定例検討会の実施	令和10年度市内発表予定
	2	事業名	対象学年等	ねらいと主な活動	備 考
	特色ある教育活動	地域伝統の継承 (郷土教育の推進) 天神囃子・豊年踊り	1・2学年	ねらい：伝統文化を大切にし、守ろうとする心情の育成 主な活動：地域に伝わる郷土芸能「天神囃子」を生活科の学習に取り入れ、保護者や地域の方へ披露する機会を設ける。	天神囃子保存会との連携
		伝統文化伝承 目つぶしの竜	3・4学年	ねらい：創造することの喜びを体験し、伝統を守ろうとする心情の育成 主な活動：地域の民話「目つぶしの竜」の謂れを寺社を訪れたり、調べたりして創作劇を発表する活動を総合的な学習の時間に取り入れ、保護者や地域の方へ披露する機会を設ける。	住職からの話 地域との連携（着付、道具の作製、劇指導）

学校名	1	研究テーマ・研究期間	教科・領域	ねらいと主な活動	備 考
常総市立 石下小学校	校内研究	筋道を立てて、分かりやすく伝える力を育む 算数科学習指導の在り方 ～石下小スタイルによる授業改善を通して～ (R6年度～R8年度)	算数科	ユニバーサルデザインの観点から、授業の流れ「この時間にやること」を提示し、すべての児童が分かりやすく、見通しのもてる授業展開を目指す。 基本的な授業の流れ ①導入②めあての確認③「この時間にやること」の提示④課題解決、めあてに向けた活動⑤まとめ⑥振り返り	
	2	事業名	対象学年等	ねらいと主な活動	備 考
	特色ある教育活動	人権集会 (なかよし集会) (つなごう心の輪集会)	全学年	年2回の人権集会を通して、児童の人権意識を高め互いに尊重し合える人間関係を育成することを目指す。1回目の人権集会(なかよし集会)では、いじめのない生活を目指すため、全学級でスローガンを決める。2回目の人権集会(つなごう心の輪集会)では、これまでの学校生活を振り返り、学年ごとに今までの取組についての発表を行う。	
		児童会活動	全学年	学校生活がよりよいものになるよう、各委員会が主体的な活動を行う。 (下記は、昨年度の内容) 代表委員会…他学年交流鬼ごっこ 集会委員会…石下小や地元に関するクイズ大会 放送委員会…「ありがとう」を伝えるハッピー放送局(給食時) 体育委員会…全校交流ドッジボール 緑化飼育委員会…みんなで100本花植え体験等 各委員会で計画や準備、運営を行い、自己肯定感や自己有用感を味わう活動を行う。	

学校名	1	研究テーマ・研究期間	教科・領域	ねらいと主な活動	備 考
常総市立 豊田小学校	校内研究	根拠を基に筋道を立てて、 自分の考えを表現する力の 育成 ～対話を通して～	算数科	対話による学び合いを通して、児童の問題解決能力を高め、根拠を明確にして自分の考えを表現できる児童を育成する。 定期的に、研究主任を中心とした校内研修を実施する。	○委嘱・委託元 ・常総市教育委員会 ・常総市教育研究会
	2	事業名	対象学年等	ねらいと主な活動	備 考
	特色ある教育活動	地域ボランティアを生かした体験活動	全学年	地域の方々との交流を通して、コミュニケーション能力を高めるとともに、体験活動の充実を図る。 ・あいさつ運動 ・放課後ふれあいスクール ・サツマイモ栽培 ・豊田地域防災訓練・町たんけん	・地域ボランティア団体と連携した安全面・健康面の配慮
		異学年交流活動	全学年	小規模校の特性を生かし、異学年交流活動を推進することで、思いやりの心や自己有用感を育む。 ・清掃集会 ・上級生による下級生への読み聞かせ ・縦割り班での大なわとび交流	

学校名	1	研究テーマ・研究期間	教科・領域	ねらいと主な活動	備 考
常総市立 飯沼小学校	校内研究	数学的な見方・考え方を働かせ、思考力・判断力・表現力の育成を図る 算数科学習指導の在り方～既習事項を生かし、アウトプットを重視した活動の工夫を通して～	算数科	既習事項を生かし、児童がアウトプットする機会や場面を多く設けることで、児童が自他の意見や考えを出し合い、認め合い、練り合うこととなり、既習事項の確実な定着と探究的な学びのプロセス確立が期待できる。さらに、数学的な見方・考え方を働かせるしかけや手立てを様々講じながら授業を展開することで、思考力・判断力・表現力の育成を目指す。	
	2	事業名	対象学年等	ねらいと主な活動	備 考
	特色ある教育活動	親子ふれあいヨガ教室	第1学年	児童対象の体育科の学習及び保護者対象の家庭教育学級の一環として、外部講師を招聘して「親子ふれあいヨガ教室」を開催する。親子での体験活動や講師指導等を通して、親子のふれあいや信頼関係を深める。	・常総市教育委員会生涯学習課との連携 ・外国人児童生徒支援員及び日本語支援員との連携による外国人児童とその保護者への配慮
		各学年児童の発達段階に応じて実施する教科等横断的な校外学習（体験活動）	全学年	年間を通して、第1・2学年では地域を知り、郷土愛を育む町探検、第3学年では地元の警察署・消防署見学、第4学年ではごみ処理施設見学や校内に外部GT(陶芸家)を招聘しての「笠間焼き」体験、第5学年では栃木防災館での学習、第6学年では国会議事堂・科学技術館の見学と、教科等横断的かつ系統的に取り組む。	・常総市教育委員会指導課との連携 ・庁舎バスの活用 ・地域人材や地域資源の効果的な活用 ・安全面、健康面の配慮 ・教科学習との関連付け

学校名	1	研究テーマ・研究期間	教科・領域	ねらいと主な活動	備 考
常総市立 水海道中学校	校内研究	学んだことを日々の生活や自己の将来へ活かすことができる学校教育の在り方 ～「キャリア教育」を重視した教育活動を通して～ (R7年度～R10年度)	全教科	各教科の学びや特別活動等を社会や将来と結びつけ、学習の有用性を実感させることで主体的に生きる力を育む。 全教科、特別活動等での「キャリアの視点」を導入した授業改善を推進する。4年間のサイクルを通じ、学びを生活や将来に活かす教育体制を構築し、生徒の自己実現を全校体制で支援する。	
	2	事業名	対象学年等	ねらいと主な活動	備 考
	特色ある教育活動	生徒会活動	全学年	生徒一人一人が輝く、創意と活力ある学校づくりを目指して、生徒会活動を生かした教育活動を基盤に笑顔あふれるスクールライフを創造する。	

学校名	1	研究テーマ・研究期間	教科・領域	ねらいと主な活動	備 考
常総市立 水海道西 中学校	校内研究	主体的な学びを促す学習でゴールを見据えた授業デザイン ～ICTツールで得られる多角的なデータを活用した「学びの可視化」と個別最適な学習サイクルの確立～	全教科	ICTツールや継続的な小テストで得られる多角的なデータを活用し、生徒が自身の学習状況を客観的に把握することで、目標達成に向けて主体的に学びを調整する力を育成する。 ・デジタル端末の学習履歴に基づく、習熟度に応じた個別学習ゴールの設定 ・定期的な短時間テストによる基礎知識の定着度の可視化と、課題意識の醸成 ・蓄積データを根拠とした、不足している学びを自ら補完・修正するサイクルの確立	○研究発表の予定 令和9年度研究授業公開
	2	事業名	対象学年等	ねらいと主な活動	備 考
	特色ある教育活動	学習データに基づく個別学習カウンセリング 少人数指導・TTによる指導の充実	全学年 全学年	学力向上カウンセリングの実施により、生徒の実態に即した短期的・長期的な学習目標の明確化を図る。 学習方法の具体的な助言を通して、家庭学習の習慣化と自己調整力の育成を図る。 少人数指導・TTによる指導を通して、一人一人の生徒の教育的ニーズに応じたきめ細かな指導を充実させ、主体的な学びの促進を図る。	学習ログの収集・分析 カリキュラムマネジメントの確立

学校名	1	研究テーマ・研究期間	教科・領域	ねらいと主な活動	備 考
常総市立 石下中学校	校内研究	Catch!他者理解から自己理解へ ～条件や意図を正確に読み取る生徒の育成～	全教科	文字から受け取る情報を正確に読み取るためのスキル・トレーニングを行うことで、問題文の意図に合った表現力を育てる。 他者（または問題文）の意図を読み取り、自分の行動に生かせるようにする。 自身の行動を振り返り、自己理解を深められるようにする。	○ 校内研修の予定 ・月1回の校内研修 ○ 校内授業研究会の予定 ・令和8年10月 ・令和9年1月
	2	事業名	対象学年等	ねらいと主な活動	備 考
	特色ある教育活動	いじめゼロサミット 一斉道徳	全学年 全学年	テーマについて各学級で話し合った結果を基に、縦割りグループを作成し、パネルディスカッションを行う。生徒自身がいじめの問題撲滅に向けてどのように関わればよいか考え、主体的にいじめ防止に取り組めるようにする。 他者の考えを聞き、よさを認め合ったり、自分の考えを深めたりする力を育てる。 全校（全学年）で同じ内容の題材を扱い、理解を深める。そのために全学年同じ時間に、道徳の時間を設定する。	・ICTを活用した意見交換 ○ 全校道徳の時期 ・年に5回実施予定

学校名	1	研究テーマ・研究期間	教科・領域	ねらいと主な活動	備 考
常総市立 石下西中学校	校内研究	自ら問いをもち、自ら学ぶ力を育む生徒の育成 ～まとめと振り返りを重視した探究的な学習を通して～ (R7年度～R9年度)	全教科	振り返りシートを効果的に活用することにより、探究的な学習を支えるリフレクション・サイクルを構築し探究プロセスを改善するとともに、自己の変容を実感させ、自ら問いをもち、自ら学ぶ力を育てる。 要請訪問等を実施し、研修に努める。	○委嘱・委託元 ・常総市教育委員会 ○研究発表会等の予定 ・令和9年度 市計画訪問において研究授業公開
	2	事業名	対象学年等	ねらいと主な活動	備 考
	特色ある教育活動	ゆかた着方教室 国際理解集会	2学年 全学年	和装教育を通して、伝統的な生活文化に親しみ、次の世代へ継承していくとともに発展を図る。また、着付け体験を通して、生活文化を継承し、発展させる資質と能力を育む。 広い視野をもち、異文化を理解するとともに、これを尊重する態度や異なる文化をもった人々と共に生きていく資質や能力の育成を図る。また、各国出身生徒による発表を通して、コミュニケーション能力の育成を目指す。	・和装教育国民推進連合会 茨城県支部に講師を依頼 ・外国籍生徒による企画・運営